

評価基準に基づく評価項目別の総合値

評価項目	審査基準	配点	参加者別評価値				
			セカイク	株式会社 中国新聞社	株式会社電通西日本 広島支社、 ひろぎんエリアデザ イン株式会社	IWC2026プロジェクト チーム	
ア IWC2026「SAKE部門」 ひろしま開催準備業務	全体企画調整等	○ 事業を円滑に運営するための実施体制が明記されているか。 ○ 必要な人員を確保・配置し、突発的なトラブルへの対応など、必要な危機管理体制を確保できるか。	36	27	23	24	17
	広報	○ 目標の達成につながる効果的な発信手法や具体的な広報手法が提案されているか。	108	78	72	78	57
イ 歓迎レセプション実施・運営	○ IWC審査員等関係者に対して、県産日本酒や広島の魅力を知ってもらうための工夫があるか。 ○ 酒蔵を会場として使用するにあたり、効果的な演出・会場装飾・構成内容が提案されているか。 ○ 海外からやって来る審査員等参加者に対して、適切なフォローができる実施体制を確保しているか。 ○ 県産食材等の魅力を伝えられる料理の提案があるか。	108	75	78	78	60	
ウ 視察ツアーの提案及び情報発信	○ 日本酒に関連した文化や歴史の体験、県内観光地のPRにつながる視察コースが提案され、 IWC審査員等の参加者が情報発信しなくなる企画となっているか。 ○ 視察スケジュールは無理なく進行できる内容であるか。 ○ 国内外に向け効果的に情報発信できる企画の提案があるか	108	75	66	87	60	
エ 受賞発表会実施・運営（委員会主催行事）	○ 県産日本酒の受賞の有無に関わらず、広島県での開催意義や魅力をIWC審査員等や当日来場する 国内外のメディアに向けて効果的にPRするための工夫があるか。 ○ メディアを集客するための取組が提案されているか。	108	72	72	78	57	
オ 一般消費者向けイベント等企画・運営	○ 一般消費者に対して、IWC 2026審査会をフックに、県産日本酒の知名度向上やファン獲得に つなげるための効果的な企画が提案されているか。 ○ IWC出品酒を有効活用するための独自アイデアや集客につなげるための創意工夫があるか。 ○ 集客につながる広報提案があるか。	144	104	100	96	76	
実施体制	○ 業務の目的・事業内容を十分理解しており、目的の達成が期待できるか。 ○ 業務に応じた適正な実施体制（責任者、人員配置、役割分担等、 実施スケジュール）となっており、業務を確実に実施することができるか。	36	27	23	24	19	
類似業務実績	○ 同様の類似事業の実績が認められるか。	36	23	22	29	21	
経費の妥当性	○ 経費の内容は、業務内容に見合った額となっているか。	36	22	23	21	20	
総合値（委員全員の評価値の合計）		720	503	479	515	387	

※ 上記の結果は、6名の委員の合計値によるものである。